

南予ブロック集会

日 時：令和6年1月20日（土）13:00～16:30
場 所：西予市役所野村支所 3階会議室

受 付	12:20～13:00
開会行事	13:00～13:15
アイスブレイク	13:15～13:45
ポスターセッション 高校生の各団体による地域づくり実践紹介	13:45～15:15
グループディスカッション 「おでん café」～ 今、地域に必要なこと ～	15:15～16:15
閉会行事	16:15～16:30

8回目を迎えた南予ブロック集会は西予市野村町で実施した。今回は、地域づくりに貢献する若者の活躍にスポットを当て、南予一円で活躍する高校生団体に参集願った。集会のサブタイトルを「南予高校生サミット in のむら」として、学校単位、部活動、任意団体と、活動形態の異なる7団体が集合した。

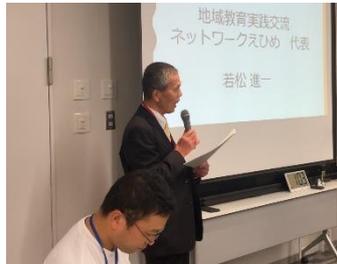
今回の集会については地元野村町の野村自治振興会をはじめ、地域おこし協力隊（地域教育プロデューサー）の染田麻弓子さん、N-ジオチャレの高校生たちの全面協力により企画、運営がなされた。当日の準備、受付、全体進行もN-ジオチャレの高校生が主体となって活躍した。

<開会行事>13:00～13:15

はじめに、ホスト団体としてN-ジオチャレの代表生徒から、続いて若松進一代表からあいさつがあった。



あいさつ N-ジオチャレ



あいさつ 若松代表



全体進行 N-ジオチャレ

<アイスブレイク>13:15~13:45

続いて、アイスブレイクとして「共通点探しゲーム」を行った。異団体、異年齢で構成された6~7人の班ごとに「共通点」を探るゲームである。班内の誰かが投げかけた「今日の朝、パンを食べてきた人」「運動部に所属している(いた)人」といった問いに対して挙手をして、全員が一致した数を競うゲームであった。一致が予想された問いに一人手が挙がらなかったり、意外な問いで全員一致したりするたびに歓声上がり、班内のメンバーの表情は次第に明るくほぐれていく様子が見られた。



<ポスターセッション>13:45~15:15

今回集まった7つの団体がそれぞれに、ポスターセッション形式で事例報告を行った。1回15分間セッション内で発表と質疑応答、交流を行った。団体内の発表者も交代しながら、他団体の活動を知る機会も得られた。

参加者募集時より集会専用サイトを設け、発表団体から届いたレポートは事前にサイト内に掲出し、互いにどのような内容の報告がなされるかを知った状態で当日を迎えることができた。



三崎高校



長浜高校美術部



北宇和高校三間分校



内子高校小田分校



未来応援コミュニティ b-room



NEOのむら



N-ジオチャレ



会場の様子



会場の様子

<グループディスカッション>15:15~16:15

グループディスカッションは、今回「おでん cafe」の形式で実施した。10個のテーブルに分かれて意見を出し合ったテーマは「今、地域に必要なこと」。

<閉会行事>16:15~16:30

浅野長武実行委員長から、講評を含めたあいさつがあった。



グループディスカッション



グループディスカッション

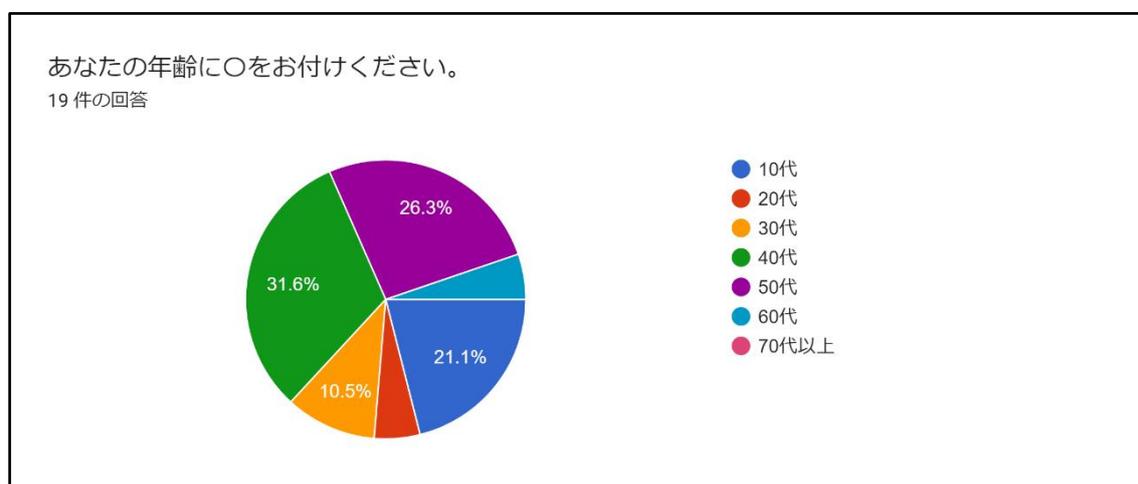


あいさつ 浅野実行委員長



<アンケート結果>

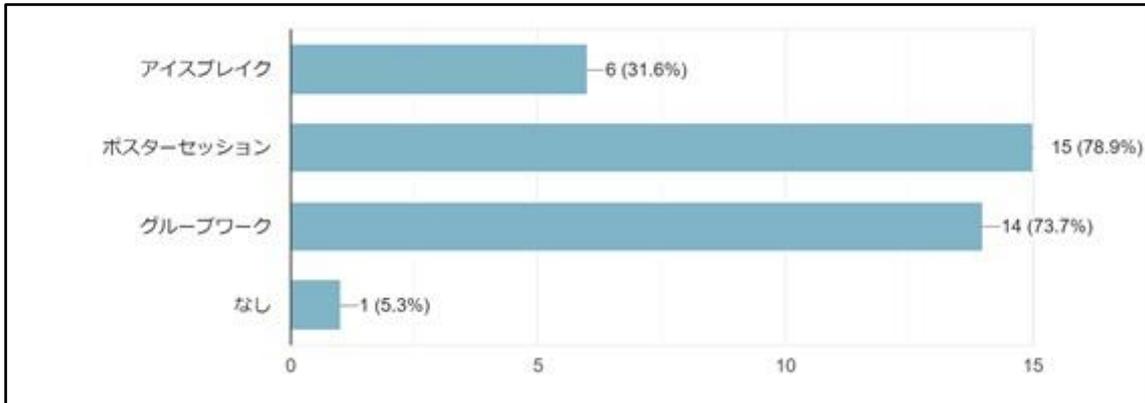
Q 1 年齢構成



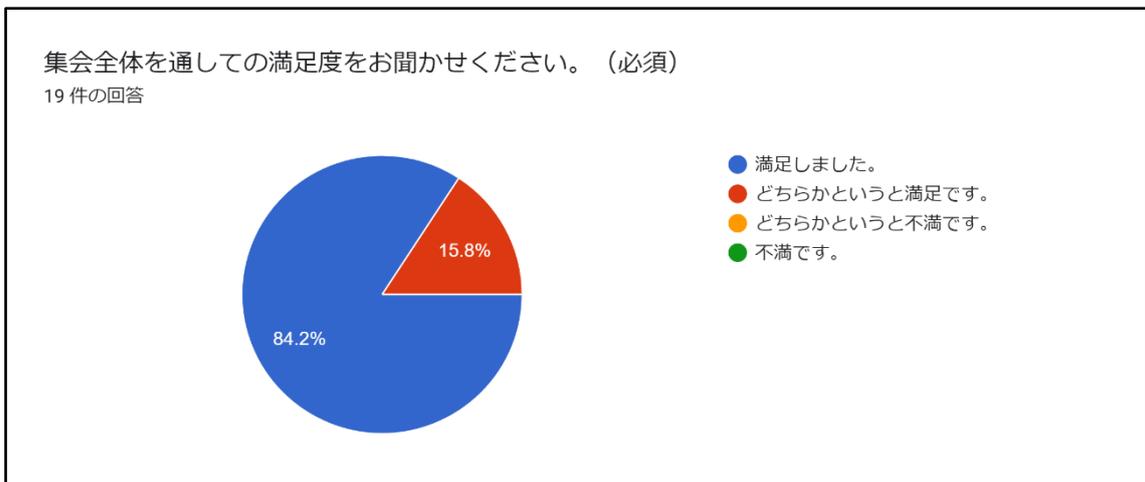
Q 2 参加理由

- ・高校のことをよく知るため。
- ・スケジュールが空いたので。面白そうだったから。
- ・声をかけていただき、他の団体さんとも交流させていただける機会だと思ったから。
- ・楽しみにしていました。
- ・高校生の取組に興味があったから。
- ・様々な団体の活動を知りたかったから。
- ・高校生が運営するので、積極的に参加したいと思ったから。
- ・社会教育に関心があるため。
- ・南予地域の地域教育について興味関心を持って知りたい、取り組みたいと思ったから。
- ・以前に参加したことがあり、興味があったから。
- ・毎年参加しているから。
- ・とても興味深かったから。
- ・トライブ・ラーニングという活動に参加したから。
- ・高校生のパワーをいただきに来ました。
- ・興味を持ち発表してみたいと思ったから

Q 3 新たな気づき、関心があったプログラム



Q 4 満足度に関する理由



【満足しました。】

- ・ 立場や住む地域の違う人たちとたくさん意見を交換することができたから。
- ・ 多くの刺激をいただきました。
- ・ ずっと笑顔で対話してました!!
- ・ 高校生の素晴らしさとそれを支える大人の存在に力強さを感じました。大人が大人の都合よく子どもを動かそうとせず、伴走者としてどうあるべきか、ということを考えさせられました。
- ・ グループワークは様々なバックグラウンドを持った方々との意見の交流ができて、とても勉強になりました。新たな気づきがありました。また運営の様子を見ても高校生の頑張る姿に感動しました。
- ・ 高校生の気持ちが聞けた。
- ・ 地域の高校生がこんなにも活躍し、高校生自身が自分自身で考えて地域活動に取り組んでいることに驚き、そして希望を持つことができたから。

- ・同年代や色々な方の意見を聞けとても良い学びになったから。
- ・とても楽しく、なかなか色々な方とお話する機会がないので貴重な体験ができて良かったです。また、このような機会があったら参加していきたいです。
- ・Nジオチャレさんをはじめ、高校生のただならぬパワーと熱い思い、可能性をジーンと感じた集会でした！！私たちも負けてられないわ〜と、やる気をいただきました。愛媛の未来は、明るい！！司会進行も素晴らしくて、気配り心配り、おもてなしが感じられて、参加して本当によかったです。是非、私たちの企画する研修会の司会やファシリテーターをやってもらいたいです。
- ・各地域の高校生たちの活動を知ることができ、また、自分の伴走している団体の高校生たちにとってもとても良い経験になりました。ありがとうございました。

【どちらかというと満足です。】

- ・楽しかったから。
- ・学生が中心となった進行や発表の中に、若者らしい発想があって新鮮でした。

Q 5 次回以降に学びたいこと。

- ・NPOさんや団体さんでされている地域づくりの取組。
- ・それぞれの活動を聞きたい!!特に学生の活動を!!
- ・若者が地域の大人と関わりたくなるような仕掛けや仕組みづくり。
- ・防災、減災と社会教育。
- ・地域教育から地域の産業につながり、地域の社会課題を解決するための取り組みなどがあれば知りたい。
- ・地域おこし協力隊活動特集や南予の地域資源を活用して起業した人のお話を聴きたい。
- ・他校がどんな活動を行っているのか。
- ・地域づくり、人材育成、居場所づくりのノウハウ等、たくさん学びたいです。
- ・今回、「相談しやすい実行力のある大人」を高校生が求めているという声があった。そういう大人を増やしていくためにはどうしたらいいのか、教育関係者がそういう大人であるためにはどうしたらいいのか考えたい。

Q 6 全体を通しての感想

- ・終始エネルギー高めで楽しかったです！今の高校生はすごいなと感心しました！
- ・とても楽しかったです！
- ・ポスターセッション初めてでしたが、多くの団体さんの発表を知れてよかったです。多くの方と知り合いになれて嬉しいです。

- ・お疲れさまでした。中予ブロックの参考にさせていただきたいことも多く、大変助かりました。
- ・今回の集まっていた高校生、大学生素晴らしかったです。
- ・運営してくれたNジオチャレの皆さんお疲れ様でした！とても楽しい時間になりました。
- ・ポスターセッションは回れませんでした。精一杯自分の持ち場に全力投球でした。
- ・また、高校生を応援したい大人たちばかりで、とても気持ちの良い時間でした。
- ・ありがとうございました。
- ・高校生がとても明るく前向きで元気をもらった。今の高校生が地域の一員として励んでいる姿を見ることはとても嬉しい。
- ・To doだけでなく To be。今回、社会課題を解決することに対して〇〇している活動の中身に注目しがちであったけれど、高校生のことを知ると、自分が地域でどうありたいかというところの視点まで考えられていることに驚いた。
- ・今後もこういった在り方の視点を様々な人を通して知りたいとおもった。
- ・4校の企画が聞けて大変充実いたしました。
- ・皆さん良い人ばかりでとても話しやすかったです。
- ・これからも異年齢交流が益々活発になると嬉しいです。
- ・また参加したいです。コミュニケーション力の向上もできたし、知識を深めることが出来ました。
- ・野村の素晴らしい人材に感動です。みんなで一緒にやろうとする思いと関係性がとてもうらやましいなあと思いました。何かから何まで本当にありがとうございました。また、来年も参加したいと思います。アンケート回答が遅くなつてすみません。